

うしくセンター便り 8月号

毎月第1週目に発行しています

2022.8.01 第175号
発行: パルシステム茨城 栃木
うしくセンター委員会
発行責任者: センター長 岩淵
問い合わせ: 0120-868-014



予告 11パルシステム茨城 栃木
組織合同20周年記念企画
ポワランドグループとZoomでつながろう!
『日本一お米を食べる豚』
9月号にて募集します。



『パルの会』 はじまりま〜す♥



2022年度は、産直産地の青果を使って調理・試食したり、産地の生産者と交流しながら野菜の事、調理のコツ、美味しい食べ方など、3回にわたり楽しく学べる内容を企画中です!(^^)!
年代・男女問わず、気軽にお申込みくださいね。



『パルの会』ってな〜に?

パルシステム商品の試食を中心に、「誰もが」「気軽に」「身近なところで」おしゃべりしながら、暮らしに役立つ情報を楽しく学び、交流できる会です(^_^)



2019年9月撮影

『パルの会』の参加はどうすればいいの?

◎パルシステム茨城 栃木の組合員ならどなたでも参加できます。

- 【開催日時】 10月18日・12月14日・2月20日(全3回)
10:00~12:00
- 【場 所】 パルシステム茨城 栃木 うしくセンター2階
- 【参加費】 無料
- 【託 児】 あり(お子様ひとりにつき300円/定員3名、4ヵ月以上)
- 【募集人数】 15名 ※応募者多数の場合は抽選になります。
- 【申込方法】 右記の申込用紙に記入して、注文書と一緒にご提出下さい
- 【申込締切】 8月26日(金)
- 【問い合わせ】 0800-800-6687

※お預かりした個人情報、参加申し込みの集約以外には使用しません
※今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催中止となる場合もあります。



第1回目は10月18日(火)
きのこ料理とカボチャスイーツだよ!



第2回目
12月14日(水)
キムチを作りま〜す



第3回目 2023年2月20日(月)
アイデアいっぱい お楽しみ鍋料理!



キリトリ

2022年度「パルの会」登録申込書 締切 8/26(金) うしくセンター行

組合員番号	コース番号
組合員名	参加者氏名 (年齢 歳代)
日中繋がる電話番号	※参加できない月があれば記入して下さい
託児希望 あり・なし	お子様名前(ひらがな) お子様生年月日(西暦) 年 月 日 性別()

「総代」になって地域の声を活かそう!
～私たちの生協づくりに参加しませんか～

総代とは、組合員の代表です。生協は組合員の総意で事業や活動の方針が決まりますが、10万人を超える組合員の意思を確認するのは現実的には大変です。そこで、組合員の代表として選出された「総代」が方針づくりや活動の進捗を確認します。

～総代の役割は3つ～

- ① 総代会に出席する
 - ② 方針づくりに参加する
 - ③ 方針がきちんと進んでいるか確認する
- 総代の経験者の声



総代になって生協を作っていく一員になることにやりがいを感じました。利用して気づいたことをお伝えできて生協が身近に感じられて良かったです。

★主な総代の予定★

任期 2022年10月～2023年9月

10月下旬～11月上旬

・秋のエリア別総代説明会
2月

・事業活動方針検討会議

4月

・春のエリア別総代説明会

6月
・総代会にて
議案審議・方針決定

※総代立候補届出は6月下旬に配布されています。
必要事項を記入してセンターへ提出してください。

- 締め切りは9月2日(金)17時迄となります。
- 問合せ先:パルシステム茨城 栃木 組織運営部
TEL: 029-227-2225

詳しくはこちらの動画を
ご覧下さい。



ふるさと沖縄を想う

本土復帰50年、戦後77年。各方面で沖縄のことが取り上げられています。中でもNHKの朝ドラ『ちむどんどん』を見られていますか？しかし、沖縄を語るには「戦争」と「基地問題」は避けられません。年月は経ちましたが、今もなお「戦争」の後遺症は残っています。「基地」の多さに同情はしますが、代替えを申し出るころはどこもありません。せめて、ゴーヤーチャンプルー、サーターアングギーを食べ、泡盛を飲みながらカチャーシーでも踊って、世界平和を祈りましょう！ロシアとウクライナの戦争が一日も早く終息することを節に願います。

【沖縄方言】

- ちむどんどん → ワクワク、ドキドキ、興奮
- まーさんやー → おいしいね
- あきさみよー → びっくり、驚き
- にーへーでーびる → ありがとう
- はいさい → あいさつ(朝・昼・夜共通)

沖縄出身のおばあより



センター委員による商品モニター報告

鹿児島県大隅産うなぎ蒲焼カット

パルシステムと大隅地区養まん漁業協同組合では、絶滅危惧種であるうなぎを護るため「大隅うなぎ資源回復協議会」を2013年に設立しました。

商品利用による支援金や組合員のカンパを積み立て、資源回収や河川環境の改善に向けた調査研究、学習・広報活動などに活用しています。

この蒲焼は肉厚で、蒸しや、焼きの火力を調整することでふっくら香りよく仕上げた自慢の逸品です。ぜひお召し上がりください。

湯煎で温めるため身が柔らかく、タレの味でごまかしていないことがわかります。小学生の娘も美味しく食べられました！
安定して毎回同じ品質・味の物を注文出来るのもいい所ではないでしょうか。(S.N)



愛知県出身なので、ひつまぶし風井作りました。この鰻はふわふわしていてとろける感じ。タレはちょうどよい甘辛。一切れに一袋とたっぷりかけられます。山椒がついているのも嬉しいです(・_・) (Y.H)